

資料 3－2（追加） 担い手確保に関する基礎資料

1 若手弁護士のみ民事法律扶助・国選弁護等契約率（追加）

—— 1

1 若手弁護士の民事法律扶助・国選弁護等契約率（追加）

(4) 77期・78期弁護士の地域別契約状況（国選弁護人）

以下の表は、司法修習期77期（令和7年一斉登録）及び78期（令和8年一斉登録）の弁護士について、地域別の国選弁護人の契約状況の推移を把握するため、弁護士の一斉登録番号から修習期を推定して算出した参考値であり、実際の修習期別の人数・契約率とは一定の差異が生じ得るが、おおむねの傾向を把握するための参考として作成したものである。

■ 77期の国選弁護人契約者数及び契約率（令和8年7月1日時点・参考値）

地域	登録弁護士数	契約者数	非契約者数	契約率
全国	1,621人	1,023人	598人	<u>63.1%</u>
東京三会	1,039人	572人	467人	<u>55.1%</u>
大阪	150人	64人	86人	<u>42.7%</u>
東京・大阪 以外の地域	432人	387人	45人	<u>89.6%</u>

（法テラス調べ）

■ 78期の国選弁護人契約者数及び契約率（令和8年7月1日時点・参考値）

地域	登録弁護士数	契約者数	非契約者数	契約率
全国	1,362人	495人	867人	<u>36.3%</u>
東京三会	875人	250人	625人	<u>28.6%</u>
大阪	170人	3人	167人	<u>1.8%</u>
東京・大阪 以外の地域	317人	242人	75人	<u>76.3%</u>

（法テラス調べ）

※ 78期については、弁護士登録開始から間もない時点での調査に基づく数値であるため、傾向分析の対象としては慎重に取り扱う必要がある。

1 若手弁護士の民事法律扶助・国選弁護等契約率（追加）

(5) 77期・78期弁護士の地域別契約状況（民事法律扶助）

以下の表は、司法修習期77期（令和7年一斉登録）及び78期（令和8年一斉登録）の弁護士について、地域別の民事法律扶助の契約状況の推移を把握するため、弁護士の一斉登録番号から修習期を推定して算出した参考値であり、実際の修習期別の人数・契約率とは一定の差異が生じ得るが、おおむねの傾向を把握するための参考として作成したものである。

■ 77期の民事法律扶助契約者数及び契約率（令和8年7月1日時点・参考値）

地域	登録弁護士数	契約者数	非契約者数	契約率
全国	1,621人	245人	1,376人	<u>15.1%</u>
東京三会	1,039人	41人	998人	<u>3.9%</u>
大阪	150人	26人	124人	<u>17.3%</u>
東京・大阪 以外の地域	432人	178人	254人	<u>41.2%</u>

（法テラス調べ）

■ 78期の民事法律扶助契約者数及び契約率（令和8年7月1日時点・参考値）

地域	登録弁護士数	契約者数	非契約者数	契約率
全国	1,362人	101人	1261人	<u>7.4%</u>
東京三会	875人	19人	856人	<u>2.2%</u>
大阪	170人	8人	162人	<u>4.7%</u>
東京・大阪 以外の地域	317人	74人	243人	<u>23.3%</u>

（法テラス調べ）

※ 78期については、弁護士登録開始から間もない時点での調査に基づく数値であるため、傾向分析の対象としては慎重に取り扱う必要がある。